

背景 1 大正デモクラシー …自由主義・民主主義的な風潮(→近代26)

ジャーナリズムの発達や政府批判

2 総合雑誌…政治・社会・文化一般についての作品や評論を掲載

<例> 『3 中央公論 _____』 ※創刊は明治、『4 改造 _____』(1919. 山本実彦ら)

『5 東洋経済新報』(経済誌)の三浦鉄太郎、6 石橋湛山 (7小日本主義…植民地放棄論)

『8 大阪朝日新聞』の鳥居素川・大山郁夫、9 長谷川如是閑・丸山幹治らが寺内内閣を批判

→政府の弾圧(白虹事件)で退社……………▶ 評論雑誌『我等』へ

教育

① 高等教育の拡充 1918. 10 大学令 …私立・公立大学、単科大学を認可
(改正) 11 高等学校令…専門教育重視から普通教育へ

原内閣

② 12 自由教育運動…国家主義教育に対して個性・自発性の尊重

<例> 13 自由学園(14 羽仁もと子 女子自由教育)、15 成城小学校(沢柳政太郎 →成城学園)

③ 16 生活綴方教育…生活を作文することによる教育 ※鈴木三重吉が推進(『赤い鳥』に掲載)
ほかに、文化学院(西村伊作)、信濃自由大学(土田杏村ら)、自由画教育(山本鼎ら)

学問・思想

法学 17 美濃部達吉の18 天皇機関説(国家法人説)…『憲法講話』(1912)など

統治権の主体は国家 天皇はその最高機関→19 穂積八束・20 上杉慎吉(天皇主権説)と論争

21 吉野作造の22 民本主義…主権在君を前提としつつ、世論の尊重、多数の人民の参政を求める。

論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」(1916 『23 中央公論』)

→24 黎明会(1918~20)…啓蒙運動 吉野作造・福田徳三(経済学者)・新渡戸稲造(教育者)ら

※25 新渡戸稲造…国連事務局次長 国際平和を主張 『26 武士道』(日本文化を紹介)

経済 27 マルクス主義経済学の発達…資本主義の生産様式を分析 社会主義理論の一つ

28 河上肇 …評論『29 貧乏物語 _____』を朝日新聞に連載(1916)

30 森戸辰男…論文が危険思想であるとして弾圧(1920年 31 森戸事件)

☆32 日本資本主義論争…明治維新などの分析をめぐるマルクス主義学者間での論争

講座派(『33 日本資本主義発達史講座』1931)…共産党系

野呂栄太郎・山田盛太郎・服部之総・羽仁五郎ら

労農派(『労農』1927)…榎田民蔵、猪俣津南雄ら 反共産党系 →第二次人民戦線事件

哲学 34 西田幾多郎 …仏教と西洋哲学の融合(35 西田哲学) 『36 善の研究』1911.

他に、37 和辻哲郎(『38 古寺巡礼』『日本精神史研究』)、阿部次郎(『三太郎の日記』)、

安倍能成(のち文相)、桑木巖翼、田中王堂、西晋一郎、田辺元ら

歴史 39 **津田左右吉** …記紀の文献的批判 『40神代史の研究』『古事記及日本書紀の研究』

他に、白鳥庫吉・内藤湖南(東洋史)、三浦周行・西田直二郎・中田薫(日本史)

民俗 41 **柳田国男** …民俗学の確立(民間伝承など) 『43遠野物語』ほか

44 **南方熊楠** …植物学・微生物学でも実績 神社合祀政策による社林伐採に反対

伊波普猷…“沖縄学の父” 古代歌謡「おもろそうし」の研究など

自然科学 45 **野口英世** …46 **黄熱病**の研究 梅毒スピロヘータの純粋培養に成功

47 **本多光太郎** …鉄鋼学研究 48 **K S 磁石鋼**(当時最強の磁力)の発明(1917)

→さらに三島徳七によるMK磁石鋼(1932)

八木秀次(電気工学[八木アンテナ]) 仁科芳雄(物理学 原子物理学など) 高木貞治(数学)

☆研究機関 49 **理化学研究所** (1917. 半官半民) 航空研究所(1918. 東大)

北里研究所(1914) 鉄鋼研究所(1919. 東北大) 地震研究所(1918. 東大) 東京天文台など

ファシズム下の文化

教育 1941. 50 **国民学校令** …国家主義の強化 ナチスを模倣

小学校を51 **国民学校**に改組 52 **義務教育を8年に延長**(計画のみ…戦争で実施できず)

文学 戦争文学 54 **火野葦平**『54 **麦と兵隊**』 55 **石川達三**『56 **生きてゐる兵隊**』
(1938) (1938 →発禁)

57 **日本浪漫派**(民族主義・復古主義→ファシズムに同調)…保田与重郎・亀井勝一郎ら

58 **転向文学** …プロレタリア文学作家が自らの転向を題材に

〈例〉 島木健作『生活の探求』(1937)、村山知義、中野重治、高見順、林房雄

他に、59 **島崎藤村**『60 **夜明け前**』(1929-35)、堀辰雄(『風立ちぬ』1936)、伊藤整、武田麟太郎、

61 **谷崎潤一郎**『**細雪**』(1942-48. 軍部の圧力で中断のち再開)、阿部知二、小林秀雄(評論)、

宗教 ひとのみち教団(1931)、創価教育学会(1930)、灯台社(1926)→宗教団体法(1939)などにより弾圧
漫画 田河水泡『のらくろ』(→満州へ) 島田啓三『冒険ダン吉』(→南の島へ)

※ 62 **言論・出版・集会・結社等臨時措置法**(1941)…内閣情報局による統制 →戦争協力体制へ

…日本美術報国会(1943)、日本文学報国会(1942)、大日本言論報国会(1942) 映画・演劇・音楽なども

…大東亜戦争美術展(1943) ★63 **敵性語**の禁止

【センター正誤問題に挑戦】<1992本試験、1998A本試験より>

①吉野作造は民本主義を唱えて、憲法の枠内で民意を尊重する政治の実現を呼びかけた。

②河上肇の『貧乏物語』は、新聞に連載されて広く反響をよびおこした。